

地域を知ろう(6)

～福德の七神について～

◎恵比寿(夷)

鯛と釣竿を持った姿で、七福神のなかでは、ひとり純粹な日本の神様です。

もともとは漁民の信仰神、海運守護のかみさまとして、ひろく信仰されています。

◎弁財天(弁才天)

河の神、水の神として崇拝され、後に梵天の妃になったとされる唯一の女性で琵琶をかかえています。音楽、弁才財福の徳があり、多くの信仰を得ています。

◎大黒天

左手に大きな袋の口を持って背負い、右手に打ち出の小槌を持って米俵の上に立っているのが一般的なイメージで穀物の神、農業の神として親しまれています。

◎福祿寿

ともに中国の仏人のような風貌をしています。福祿寿が子孫繁栄の福、寿老人が長寿の福をもたらすとして崇められています。

◎寿老人

◎布袋

中国に実在した禅僧で、でっぷりと太った体つきで、円満の相を尊ばれて福德の神となり人望、知恵の福をもたらすといわれています。

◎毘沙門天(毘舍門天)

帝釈天に仕えた仏法守護の神。四天王のひとり、常に仏の道場を守護して法を聞くことから多聞天、また財を授けることから施財天ともいわれています。七福神の中でただ一人の軍神です。



福相寺の大黒天



蓮光寺の大黒天

今月号はお正月にふさわしく、おめでたいものを掲載しよう。七福神を取り上げて見ました。杉並区内、特に私たちの住む地域には、七福神などあるとは思えなかつたのですが、さがせばあるものです。

セシオン杉並界隈では、「土富店(どぶだな)の大黒天」として有名な頂光山蓮光寺(和田三ノ三ノ二十)や、徐病延寿の「願満大黒天」の正住山福相寺(堀ノ内三ノ四十八ノ五十八)でその姿を見られます。立派なものが見られませんが、たしかに存在していました。

広報部